

広報資料

令和7年10月28日

和歌山西警察署

SNS型投資詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年10月28日(火)

2 発生日

令和7年9月下旬頃から同年10月21日(火)までの間

3 被害品

暗号資産 999万9,560円相当

4 被害者

和歌山市内居住の70代女性

5 状況

被害者は、令和7年9月下旬頃、インターネット上で投資関係のインタビュー記事を見つけ、記事に載っていたリンクから投資関係のサイトに入り、携帯電話番号を登録しました。

登録後、投資会社の社員を名乗る者から被害者の携帯電話に電話があり、「今後、暗号資産の分野が拡大する。暗号資産に投資をすれば必ず儲かる。」等と言われ、相手の指示に従い、ビデオ通話アプリ、暗号資産取引用アプリをインストールしました。

その後も連日のように相手から投資を勧められたことから、相手の言うことを信じ、10月21日、999万9,560円相当の実在する暗号資産を購入し、指示されたアドレスに送金しました。

送金後、家族に話したところ、詐欺ではないかと言われたことから、当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

有名人を騙って「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、見知らぬ人から「友達申請」や「必ず儲かる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受けければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。